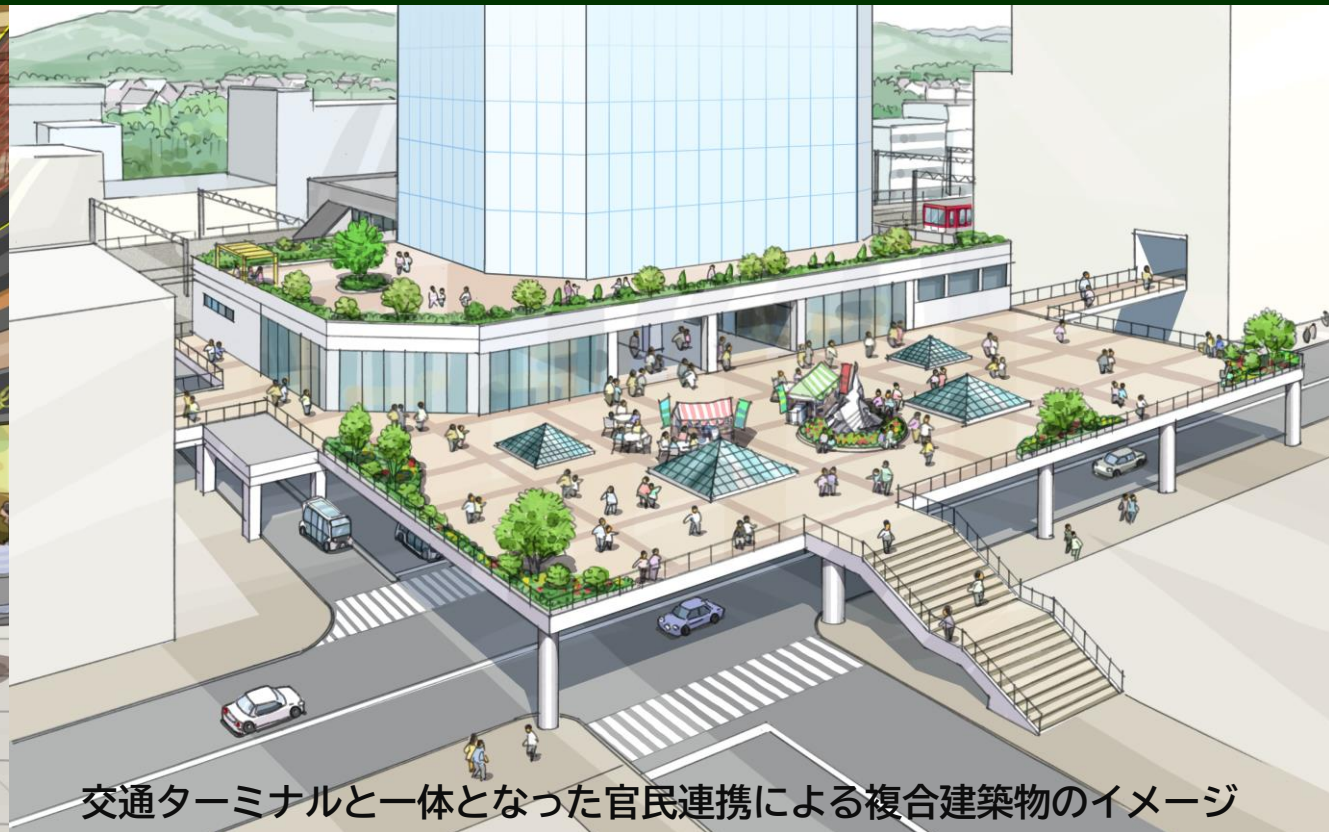


# バスタプロジェクト調査がステップアップ！ バスタプロジェクトと連携し津駅東口周辺の取組を進めます

交通ターミナル上部空間活用事業化検討調査  
県と連携した賑わい・滞留空間・回遊創出プロジェクト



広域交通拠点（交通ターミナル）のイメージ【津駅東口】



交通ターミナルと一体となった官民連携による複合建築物のイメージ

令和8年4月20日

# バスタプロジェクトの検討経緯

令和2年5月20日  
道路法改正

交通混雑の緩和や物流の円滑のため、バス、タクシー、トラック等の  
**事業者専用の停留施設を道路附属物**として位置付け

## バスタプロジェクトの全国展開

### ▶ 検討のための会議体の変遷

令和2年度

県・市

津駅周辺道路空間検討会

令和3年3月29日「津駅周辺空間の基本的な方向性」を公表

令和3年4月

バスタプロジェクト調査箇所の一つに「**津駅周辺**」が選定され、  
交通拠点の機能強化の必要性等の**調査がスタート**

令和3年度

国・県・市

津駅周辺道路空間検討委員会

令和4年3月24日「津駅周辺道路空間の整備方針」を公表

令和4年度～  
令和7年度

国・県・市

津駅周辺道路空間再編検討委員会

令和7年7月「津駅周辺基盤整備の方向性(ビジョン)」を津市が策定

# バスタプロジェクトの調査結果と機能強化の方向性

## 令和3～7年度 国による交通拠点における機能強化の必要性等の調査

調査の結果、津駅東口広場周辺の**機能強化が必要と判断**

### 機能強化の方向性(基本とする考え方)

#### 交通機能

- バス・タクシー専用バースを設置
- デッキ等の整備により不足する待合スペースを補完
- 高速バスも発着できるよう現況と同数の交通施設を確保
- バス・タクシー・一般車の混在を避けた車両動線
- 先進モビリティの利用に対応

など

#### 防災機能

- 災害発生時のターミナルのあり方を検討
- 代替輸送を可能にする施設、オペレーション計画を検討
- 防災備蓄品の保管施設、非常電源、通信環境設備の整備
- 災害情報の提供を可能とする情報提供施設の整備
- 一時避難者等の受入スペースの確保 など

#### 交流等機能

- 津市が進める津駅周辺基盤整備と連携した施設整備
- デッキ等の整備による滞留・賑わい創出の空間確保
- ニーズが高いサービス施設(Wifi、トイレ、飲食店等)の整備検討
- 津駅周辺基盤整備の基本理念・整備コンセプトを考慮したデザインの検討

# バスタプロジェクトの調査

国土交通省による交通拠点の調査の流れ

地域の交通課題の調査



交通拠点における機能強化の必要性等の調査



交通拠点の機能強化に関する整備方針の検討



交通拠点の機能強化に関する事業計画の検討



事業計画の策定



新規事業化

(津市)

令和3～7年度実施



令和8年度～実施

必要性等の調査内容

- 交通拠点の課題や機能強化の必要性
- 課題を踏まえ求められる機能・役割の方向性 等

整備方針の検討内容

- 交通拠点計画の対象範囲
- 整備イメージ(交通ターミナルの位置など)等



広域交通拠点 (交通ターミナル) のイメージ【津駅東口】

# バスタプロジェクトと連携して進める本市の調査 令和7年度実施

## 津駅東口交通ターミナル上部空間への官民連携による施設整備の事業手法等の検討に向けた調査を実施

### 主な調査内容

#### ◆ 市場性等の分析

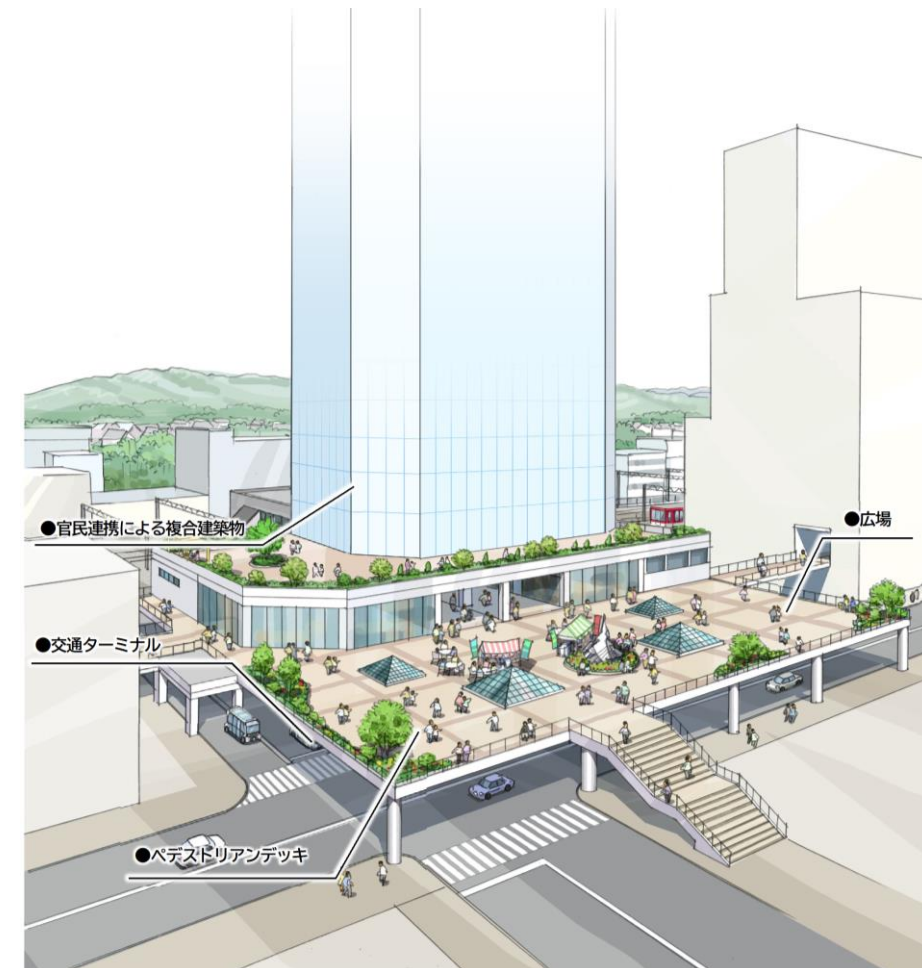
津駅東口駅前広場の**将来的な市場性・ポテンシャル**を分析

#### ◆ サウンディング調査

① 交通ターミナル整備に合わせ、その**上部空間を活用した民間事業者主体による複合建築物整備の可能性**と、交通ターミナルを含む津駅周辺の**公共施設等のバンドリングによる一体的な管理運営の可能性**を調査

② サウンディング調査を踏まえ、調査結果を整理するとともに、**事業者の選定に向けたスキーム及びスケジュール**を検討

国土交通省 総合政策局所管  
「先導的官民連携支援事業補助金」  
(事業手法検討支援型)を活用  
(令和7年度採択額 1,052万7千円)



■交通ターミナルと一体となった官民連携による複合建築物のイメージ

# サウンディング調査の結果①

## 第1回サウンディング

令和7年10月23日～10月30日実施

主な調査対象	デベロッパー、ゼネコン、地元企業を含む幅広い業種の事業者
主な調査内容	◆ 津駅周辺エリアの事業への関心、ポテンシャル ◆ 導入機能や規模、範囲、権利関係に対する意見
サウンディングから 見えてきたこと	商業、業務(オフィス)、宿泊、公共公益、居住施設に導入の可能性あり。 特に、商業施設の高いニーズを確認

## 第2回サウンディング

令和8年1月15日～2月25日実施

主な調査対象	事業の要となるデベロッパー、初回サウンディングで関心を示した事業者
主な調査内容	◆ 導入機能や先行するバスタ事業箇所の事業手法・スキーム案を踏まえた評価提案 ◆ 事業参画に向けた条件、課題の把握

PFI事業  
(新潟)

市街地再開発事業と  
交通ターミナルの連携事業  
(札幌、神戸三宮)

LABV※による事業と  
交通ターミナルの連携事業

民間事業と交通ターミナル  
の連携事業(呉)

※地方公共団体等が土地等の公有資産の現物出資、民間事業者  
が資金出資を行って設立する官民共同事業体

# サウンディング調査の結果②

## 各事業手法・スキームの評価の視点

民間裁量の拡大

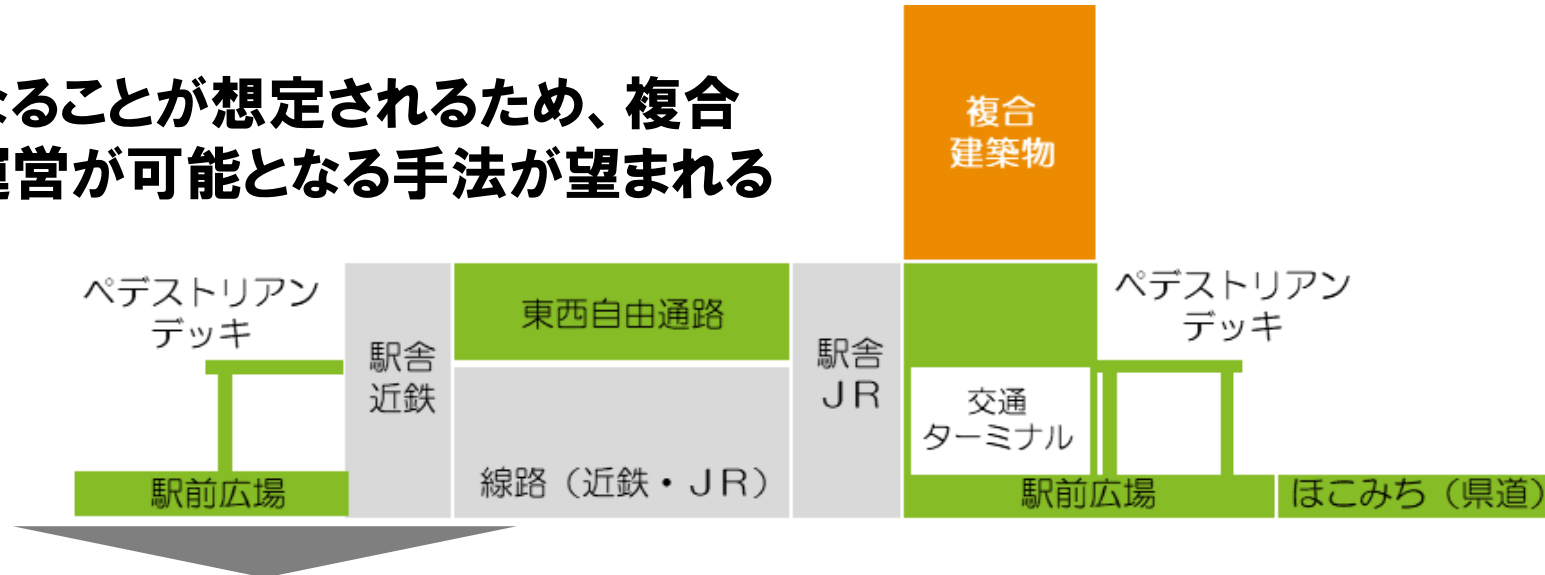
借地への対応

整備・運営の一貫性

行政財産への対応

### 定性評価から見えてきたこと

- ◆民間事業者のノウハウ等が自由に発揮され、裁量を拡大できる手法が望まれる
- ◆駅前広場は公共性の高い敷地であり、民間への売払は望ましくなく、借地とすることが望ましいが、不動産の流動性の低下が大きな障壁とならない手法が望まれる
- ◆駅前広場は市有地が含まれているため、行政財産の貸付が可能となる事業手法とする必要がある
- ◆土地・建物の所有形態等が複雑になることが想定されるため、複合建築物全体で一貫した整理、管理運営が可能となる手法が望まれる
- ◆交通ターミナル及び複合建築物は、施設配置計画に大きな影響を与えるため、早期に施設概要を示す必要がある



整備・運営の一貫性等からPFI事業と民間事業の適性が高い

# バスタプロジェクトと連携して進める本市の調査 令和8年度実施 ①

今後の想定  
スケジュール

- 想定プラン、事業性検討
- 交通ターミナル規模・ゾーニング

- 基本計画、実施方針策定等
- 特定事業選定、公募準備

事業化  
事業者特定

基本・実施設計

設計

建設



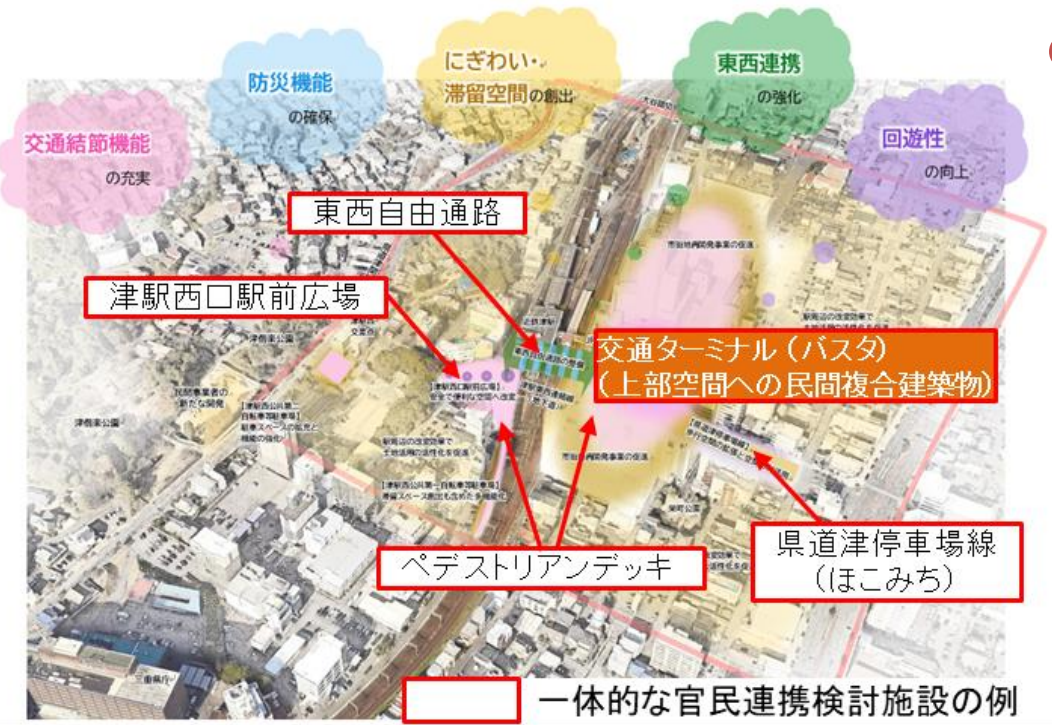
令和8年4月8日 国土交通省総合政策局所管  
「先導的官民連携支援事業補助金」(情報整備等支援型) 事業採択

- 全国で48事業が応募し、24事業が採択
- 本市調査は地域性を考慮した独自性の高い取組と評価

採択額 1,624万円

## 津駅東口交通ターミナル上部空間活用事業化検討調査

バスタプロジェクトと連動し、老朽化した駅前インフラ(東西自由通路、駅前広場等)の一体的再構築及び活性化に向けて、民間活力を活かすための事業条件を整理し、他のバスタプロジェクトの模範となり得るモデルケース創出を目指す



一体的な官民連携検討施設の例

# バスタプロジェクトと連携して進める本市の調査 令和8年度実施 ②

今後の想定  
スケジュール

- 想定プラン、事業性検討
- 交通ターミナル規模・ゾーニング

- 基本計画、実施方針策定等
- 特定事業選定、公募準備

事業化  
事業者特定

基本・実施設計

設計

建設

令和7年度の成果をもとに、

① 実現性を持つ  
プラン構築

② 開発フェーズに応じた  
連携方策・リスク分析の検討

③ 上部空間等の事業条件案  
・事業性の検討

① 令和7年度サウンディング調査結果を踏まえ、規模や配置等、より具体的な事業モデルの検討・収益性検証に向けた**想定プランを構築**

② 行政負担範囲を示し、複数の施設を一体的に整備するための連携方策の検討、開発段階ごとの**リスクを分析**

③ サウンディングを実施し、**詳細な事業条件把握や収益性評価を行うこと**でコンセッション等の事業成立可能性を検討

次年度以降の実施方針素案作成に向けて、複合建築物の条件やスケジュールを整理

令和8年度の取組

# 県と連携して進める取組

## 津駅周辺地区にぎわい・滞留空間・回遊創出プロジェクト(令和8～12年度)

バスタプロジェクト調査との連携を図りつつ、県市が主体的に周辺基盤整備とソフト事業を一体的に進め、地域の拠点機能の確保と賑わい創出を図り、地方創生の実現につなげる

令和8年4月7日 内閣府所管 令和8年度「地域未来交付金」 事業採択

### 津市の取組

- ◆ 栄町公園等整備 (令和10～11年度)
- ◆ シェアサイクル運営事業(令和8～9年度)

### 三重県の取組

- ◆ 県道津停車場線整備 (令和9～12年度) 予定

### 県・市の取組

- ◆ 県市連携のソフト事業(令和8～10年度)



# 県と連携して進める取組 令和8年度実施

## ◆ シェアサイクル運営事業(令和8～9年度)

公共交通を補完する二次的交通手段として、公共交通モードが脆弱な津駅西・津新町・三重大学周辺エリアへポートを拡大し、駅東口へ人流を呼び込む



令和8年度事業費 634万円(50台分) ※うち交付決定額 317万円

## ◆ 県市連携のソフト事業(令和8～10年度)

公共空間を活用したイベントを実施し、歩道拡張及び公園整備の方針決定や民間主体による公共空間の利活用体制の構築につなげ、地域活性化の機運醸成を図る



令和5年度の取組(津駅東口周辺まちづくり懇話会)

令和8年度事業費 三重県事業費 1,500万円  
※うち交付決定額 750万円

## ■ 今後のスケジュール

	主体	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
シェアサイクル運営事業	市	エリア・ポート拡大		民間事業者の自主事業化へ		
県市連携のソフト事業	県・市	空間利活用イベント等の企画・実施・検証				
県道津停車場線整備	県		デザイン検討・設計・整備			
栄町公園等整備	市			設計	整備	

# 問い合わせ



## 建設部建設政策課

### 建設政策・津駅周辺道路空間整備担当

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

TEL :059-229-3194

FAX :059-229-3345

E-Mail:[229-3196@city.tsu.lg.jp](mailto:229-3196@city.tsu.lg.jp)

地域未来交付金 令和8年3月31日交付決定

避難所の環境整備のため備蓄品予算を  
1,000万円から1億2,400万円に拡充！

～令和7年度比 約12倍に～



令和8年4月20日

# 避難所における生活環境の整備等に関する主な経緯

- ▼ 平成23年3月 **東日本大震災**  
被災者の心身の機能の低下や様々な疾患の発生・悪化などが課題に
- ▼ 平成25年6月 **災害対策基本法の改正**  
避難所における生活環境の整備等が規定(第86条の6)
- ▼ 平成25年8月 **避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針※策定(内閣府)**  
市町村が避難所において良好な生活環境を確保するための指針 ※以下取組指針という
- ▼ 令和 6年1月 **能登半島地震**
- ▼ 令和6年12月 **取組指針等の改定**  
避難所の良好な生活環境が確保されるようスフィア基準の数値が明確化され、  
平時より対応を行うことが明記 「場所の支援」から「人の支援」へ転換

トイレの確保・管理	発災後初期段階…50人/基 中期段階…20人/基 女性男性比…3:1
食事の質の確保	メニューの多様化、適温食の提供、栄養バランスの確保、要配慮者に対する配慮等
生活空間の確保	パーティションや簡易ベッド等を備蓄。避難所開設時に居住環境を確保 居住スペース…最低3.5㎡/人
生活用水の確保	感染症の防止等、衛生面の観点から、タンク、貯水槽等を整備 入浴機会や洗濯機会を確保

# これまでの取組①

## 指定避難所の確保

- 南海トラフ地震 過去最大クラスの想定避難者(避難所避難者) 53,000人 ※三重県地震被害想定(平成26年3月)より

		平成25年度	令和6年度	令和7年度
指定避難所	全施設数	165施設	171施設	171施設
	うち津波時開設施設数	116施設	123施設	123施設
	津波時開設施設面積	164,120㎡	166,930㎡	174,038㎡
	1人当たりの 居住スペース 総面積/避難者	3.09㎡/人 (目標2.0㎡/人)	3.14㎡/人 (目標3.5㎡/人)	3.28㎡/人 (目標3.5㎡/人)

## 備蓄品の確保

- 過去最大クラスの避難者を想定し、令和4年3月に「津市備蓄計画」を策定
- 避難者数を63,600人と想定し、必要となる食料、飲料水、避難所運営資機材(発電機等)、感染症対策用品を整備

避難者数内訳

避難所避難者

53,000人

避難所外避難者(車中泊等) 10,600人 ※三重県備蓄・調達基本方針に基づき算出

### 災害時の物資調達先

	発災1日目	発災2日目	発災3日目	発災4日目	発災5日目
避難所避難者	本市の備蓄		三重県流通備蓄・ 応援協定流通備蓄	プッシュ型支援	
避難所外避難者	本市の備蓄				
帰宅困難者※	本市の備蓄	県セーフティネット			

※ 帰宅困難者は、23,000人を想定。(三重県地震被害想定(平成26年3月)より)

# これまでの取組② 備蓄品

令和8年4月20日時点

- ◆ 避難者数63,600人、避難所避難者数53,000人を基に、自助・共助による備蓄状況を考慮して必要数を算定
- ◆ 保存(使用)期限があるものは、ローリングストック方式で更新

品目		単位	現在備蓄数量	目標数量	考え方（津市備蓄計画等に基づく）
食料品		食	267,120	267,120	避難者×3食×2日分
飲料水		ℓ	53,600	54,060	給水が必要となる避難者×3ℓ×2日分
粉ミルク		kg	42	40	粉ミルクを必要とする0歳の避難者×0.14kg×2日分
毛布等	毛布	枚	21,496	37,100	避難所避難者×1枚
	アルミシート		53,148		
簡易トイレ、組立トイレ		基	1,862	1,272	避難者50人あたり1基
トイレ処理袋		枚	380,300	322,404	トイレ処理袋を必要とする避難者×5回×2日分
トイレトーパー		巻	16,027	16,027	避難者×2日分
大人用おむつ		枚	3,592	3,562	避難者のうち要介護者×8枚×2日分
幼児用おむつ		枚	16,480	16,384	0歳～2歳の避難者×8枚×2日分
生理用品		枚	15,480	15,348	生理用品を必要とする避難者×5枚×2日分
発電機		台	504	503	避難所の規模に応じた必要数
炊き出し釜		台	70	70	各小学校区及び一部避難所×1基
段ボールバット等		台	2,163	2,163	避難所の規模に応じた必要数
段ボール間仕切り等		張	2,936	2,943	

# これまでの取組③

## 衛生的なトイレ環境の整備

令和7年度に災害用トイレトレーラー(けん引車両を含む)を整備

事業費

3,540万2千円

国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金」を活用

主要機能

男性用・女性用・多目的トイレの計3室

最大1,500回の使用が可能

運用方法

平常時

津南防災コミュニティセンター(半田)に常駐



津市で大規模災害発生

第一広域避難施設である同センターで直ちに使用。その後、被害状況に応じて必要な避難所等へ配置

市外で大規模災害発生

被災地へ派遣



トイレトレーラー

### 相互支援の体制

関係自治体等との相互支援ネットワークに加入。従来の自治体間派遣とは別に、トイレトレーラー販売業者が、ネットワークに加入する自治体等と連携して災害時の派遣調整を実施

加入自治体数: 45自治体 所有台数: 56台 ※令和8年3月末時点

津市

【津市が被災した時】  
県外自治体からトイレトレーラーを受入

関係自治体

【関係自治体が被災した時】  
津市からトイレトレーラーを被災地へ派遣

※ 内閣府の災害対応車両登録制度(令和7年6月1日運用開始)にも登録

# 令和8年度 避難所環境の質の向上に向けた備蓄品整備

国の取組指針を踏まえ、避難生活の質の向上を目的に必要な備蓄品を追加整備

予算額

1億2,402万7千円

備蓄品関係事業費を、令和7年度比 約12倍に拡大

整備の方針

- 過去最大クラスの想定避難者数を対象に、発災初期段階から必要となる備蓄品を必要数、備蓄することを目指す
- 中長期的に必要な**ベッドやパーティション**などは、**要配慮者分を優先的に備蓄**
- 三重県の「南海トラフ地震被害想定」のなかで、**今後公表される想定避難者数に基づき、数量の見直しを実施**

1

災害対策用備蓄整備事業  
(既存備蓄品更新)

品目	購入数量	購入予定額
食料品	58,054食	1,415万4千円
粉ミルク (アレルギー用含む)	42kg	
哺乳瓶	1,415本	
ハンドソープ	181本	
施設用消毒液	181本	
令和7年度当初予算額		
昨年度比		+377万7千円

2

避難所環境整備事業(追加備蓄品)

NEW!

品目	購入数量	購入予定額	財源
ワンタッチパーティション	2,955張	1億円	地域未来交付金 5,000万円
折りたたみベッド	3,282台		
組立式大型貯水タンク	126台		
防災倉庫	3基		
飲料水	7,656ℓ	987万3千円	いのちを守る防災・ 減災総合補助金(県) 493万6千円
毛布	2,800枚		
合計		1億987万3千円	

# 問い合わせ



折りたたみベッド



災害用トイレトレーラー



ワンタッチパーティション

**危機管理部防災室**

**〒514-8611 津市西丸之内23番1号**

**TEL : 059-229-3104**

**FAX : 059-223-6247**

**E-Mail: 229-3281@city.tsu.lg.jp**

**地域未来交付金 令和8年3月31日交付決定**

**海浜公園内陸上競技場リニューアル工事に着手！**



**令和8年4月20日**

# 改修の背景

## 海浜公園内陸上競技場の現状

- 平成元年に供用開始した市内唯一の市営陸上競技場
- 供用開始当時(平成元年～16年)は陸上競技の第3種公認競技場であったが、現在は非公認
- 施設・設備の老朽化が進行

### 課題

- 津市全域など広域的な大会が他市施設へ流出
- 市内の児童生徒を対象とした陸上競技大会・記録会も全て市外で開催

津市スポーツ施設整備計画(令和4年12月策定)に基づき、市レベルの陸上競技の大会や記録会が開催可能な公認陸上競技場として、また多目的なスポーツが実施できるフィールドを備えた施設として必要な整備を検討

「第3種公認陸上競技場」として必要な整備を実施

### 【参考】公認陸上競技場の種別

第1種	国際大会・全国規模大会
第2種	全国・広域大会
第3種	県・市レベルの大会
第4種・ 第4種L(ライト)	地域大会・記録会

# 海浜公園内陸上競技場改修事業

## 事業期間

令和5年度～10年度

## 総事業費

27億9,531万8千円 ※ R8.4.20時点。管理用備品や公認検定費用等を除く

- 財源は、国の地域未来交付金等を活用

### 地域未来交付金

令和6・7年度	令和8年度	令和9・10年度	交付総額(予定)
3,532万7千円 ※実績額	1億7,678万7千円 ※交付決定額	9億114万8千円 ※交付申請予定額	11億1,326万2千円

- 当初、デジタル田園都市国家構想交付金の交付対象事業として採択を受けた当該事業は、第2世代交付金、地域未来交付金と国による制度改正の過程で、より有利な財源として地域未来交付金を活用することとし、これにより交付上限額が10億円から15億円に増額

## 本体工事

- 契約先 大日本土木・磯田土建・宇戸平工務店異業種特定建設工事共同企業体
- 工期 令和8年3月26日～令和10年7月2日
- 契約金額 21億4,899万3千円(税込み)

# 改修事業の内容

トラック部分

クレー舗装⇒全天候型舗装

メインスタンド棟

既存の建物を活用した  
内外装等の改修

AIカメラを整備

電子写真判定棟を新設

照明設備を新設

会議室等の機能を兼ね備えた  
管理棟の建て替え(2階建て)

屋上部分を津波避難ビルとして  
整備

駐車場の拡張

62台⇒約300台

※大型バス8台含む

フィールド部分

天然芝⇒

投てき競技も可能な人工芝

ウォーキングロード(外周路)

680mの再舗装



# 改修後の海浜公園内陸上競技場

1

第3種公認陸上競技場として、これまで他市で開催せざるを得なかった**全市域規模の陸上競技の大会・記録会**が開催可能に！

2

公認陸上競技場として三重県下初の投てき競技も可能な人工芝を採用。芝の養生期間が不要なく、**年中同様の環境**でフィールド競技が実施可能に！

3

夜間照明を新たに整備し、**夜間利用**も可能に！

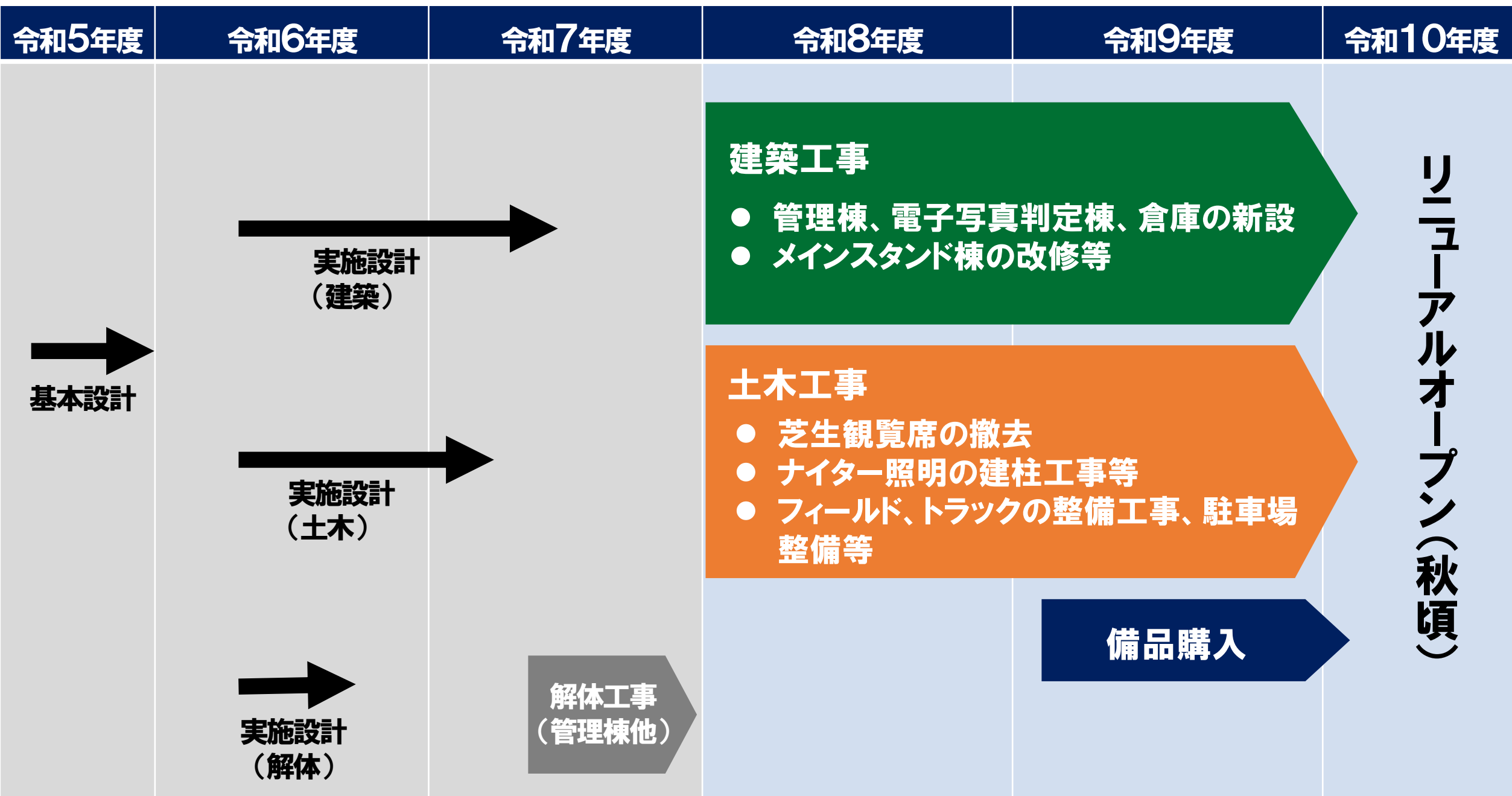
4

駐車場が大幅に拡張(62台⇒約300台)し、**大規模なスポーツ大会の開催**が可能に！

5

AIカメラを整備し、**遠隔指導・試合分析**が可能になるほか、**ライブ配信**で試合の様子がスマホなどで視聴可能に！

# スケジュール



※施設の利用料金や予約開始時期等は、決定次第お知らせします。

# 問い合わせ



**津市スポーツ文化振興部スポーツ振興課**

**〒514-0056 津市北河路町19番地1**

**電話:059-229-3254**

**FAX:059-229-3247**

愛されて10周年

# 道の駅津かわげ誕生祭

4/24・25  
開催!



令和8年4月20日

# 道の駅津かわげ

## ■ 開駅までの経緯

平成15年	旧河芸町が国土交通省三重河川国道事務所に道の駅設置を要望
平成25年	国土交通省三重河川国道事務所と道の駅河芸(仮称)の設置に関する協定を締結
平成26年	事業着手 総事業費約6億5千万円 地域振興施設:津市が整備(事業費約3億4千万円) 駐車場及びトイレ:国が整備
平成28年4月24日	開駅

## ■ 管理運営の特徴

### 公設民営

施設整備は、市・国が行い、管理運営は運営ノウハウを持つ民間事業者が指定管理者として担う

### 運営経費

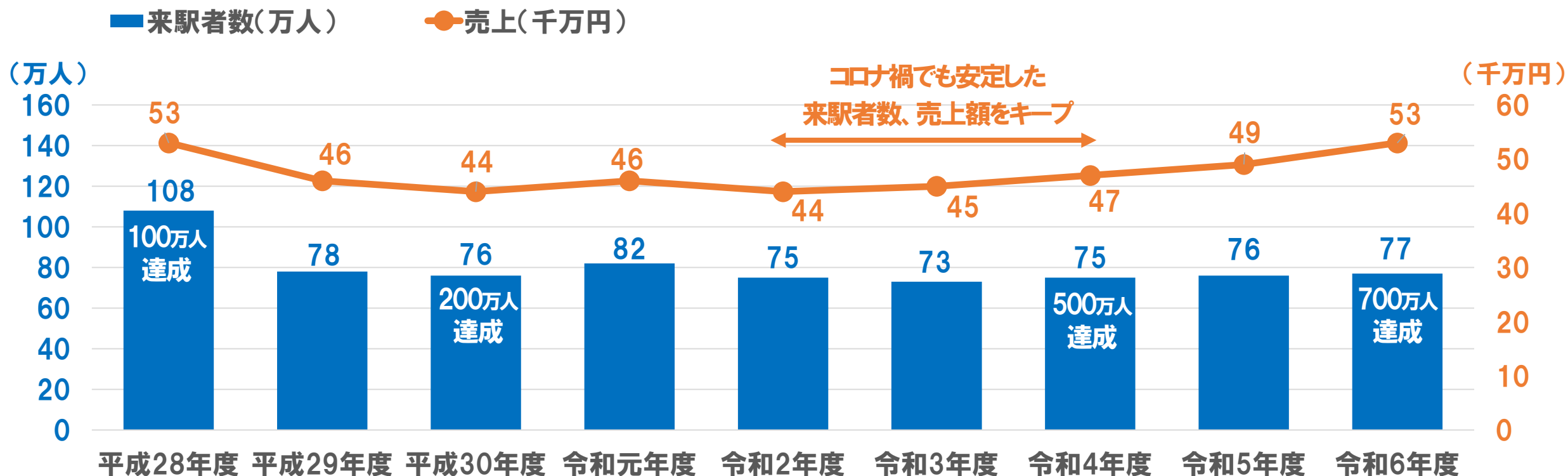
運営経費は販売収入で賄われ、指定管理料は0円。収益の一部を市に年間200万円納付

### 生産者・出品者の負担軽減

委託販売方式で、販売手数料を低く抑え、出品者の負担を軽減し、出品しやすい環境を整備

# 来駅者数と売上の状況

利用者数は三重県内18の道の駅の中でもダントツ1位！



開駅式典(H28.4.23)



来駅100万人(H29.3.5)



来駅200万人(H30.6.2)



来駅500万人(R4.5.8)



# 道の駅津かわげの魅力

- 年中無休。朝7時から夜7時まで営業
- 国道23号中勢バイパスと国道306号が交わる場所に位置し、アクセスが良好で、観光の途中に立ち寄る場としても、日常の買い物場としても親しまれている
- 店内には、産地直送の新鮮な朝採れ野菜や水産物、地元商品が豊富にそろろう
- 施設内に「津市情報案内コーナー」があり、津市観光ボランティアガイドが観光案内をしてくれる

## お客様の声

- 市外からも通いやすく、新鮮な野菜やお肉が手にはいるので、日々の買い物に利用している
- 来るとイベントをしているので毎回楽しみ
- 野菜やフルーツが安くていい
- いちごや魚をよく買いに来る
- 店内で焼いたパンが大好物
- モーニングを利用し、満足
- 商品が新しいのでうれしい
- 安くて買い物しやすい



## 生産者の声

- 朝に収穫したばかりの野菜を一番の鮮度で届けている
- 商品を道の駅に持ってきたとき、お客さんから「おいしかったよ」と声をかけてもらえることがうれしい
- 定休日がなく毎日出品できるところがいい
- 自分のペースで出品できるところがいい
- オープン時間が早いので出品しやすい
- 道の駅のスタッフがフレンドリーでコミュニケーションがとりやすい



# 道の駅津かわげ誕生祭の概要

道の駅津かわげ指定管理者  
新三商事株式会社

**開催日** 令和8年4月24日(金)~25日(土)

**開催場所** 道の駅津かわげイベント広場

開駅10周年にちなんだ**10%off**など  
お値打ち商品が勢ぞろい

**内容** 産直野菜の特売、ガラポン抽選会、10周年記念感謝セールなど

## ■ 4月24日のスケジュール

10:00~ 誕生祭 記念セレモニー

10:10~ くじ引き大会

10:15~ 南京玉すだれ演舞(風香会)

産直野菜の特売 **25日も開催**

ガラポン抽選会 **25日も開催**

10:30~ 10周年記念切符配布

11:00~ お菓子のつかみ取り

黒米のつかみ取り

ヴィアティン三重  
マスコットキャラクター  
ヴィアくんが来駅!

くじ引き大会をお手伝い  
一緒に記念撮影もできます!



# 道の駅津かわげ誕生祭①

道の駅津かわげ指定管理者  
新三商事株式会社

## 道の駅津かわげ誕生くじ引き大会 4/24

誰でも参加できるくじ引き大会。津市の特産品を当てよう！

市長賞 黒田米



2本

産直部会賞  
オリジナルお土産



5本

津かわげ賞  
津ぎょうざ



10本

全員に  
参加賞あり!

## 風香会 南京玉すだれ演舞 地元団体による演舞



## ガラポン抽選会 4/24・25

お買い物1,010円以上  
のレシートごとに1回抽選  
※賞品が無くなり次第終了



特別賞	黒田米2kg	6本
津産津消賞	津のたまご	30本
津のもの賞	地元野菜	100本
地元賞	お菓子	600本
いちご賞	いちご	20本

## 産直野菜の特売 4/24・25

玉ねぎ、ブロッコリー、キャベツ、  
きゅうりなど、新鮮な産直野菜の  
100円均一！

お1人様3個まで



# 道の駅津かわげ誕生祭②

道の駅津かわげ指定管理者  
新三商事株式会社

## 10周年記念切符の配布 4/24

道の駅津かわげ誕生10周年記念切符を  
お買い物1,010円以上のレシートごとに  
1枚プレゼント

※無くなり次第終了



## 黒米のつかみ取り 4/24



黒米のつかみ取り！  
つかんだ黒米は  
プレゼント！

※無くなり次第、終了

## お菓子のつかみ取り 4/24



小学生未満のお子様限定  
のお菓子のつかみ取り！  
つかんだお菓子は  
プレゼント！

※無くなり次第終了

## レストラン「津のものキッチン」 ミニケーキサービス

定食またはどんぶりをご注文の方に、  
ミニケーキをサービス！



# 問い合わせ



**10周年を迎えた道の駅津かわげ**  
**今年の秋には10周年記念イベント**  
**第2弾を企画しています**  
**様々なお楽しみを用意して皆さまの**  
**ご来駅をお待ちしています**

## 河芸総合支所地域振興課

〒510-0392 津市河芸町浜田808  
TEL:059-244-1706  
FAX:059-244-1714  
E-Mail :244-1700@city.tsu.lg.jp

## 道の駅津かわげ

〒510-0311 津市河芸町三行255-4  
TEL:059-244-2755  
FAX:059-244-2756

# 令和8年度津市職員採用試験 (6月試験)を実施



令和8年4月1日 新規採用職員辞令交付式

令和8年4月20日

# 令和8年度津市職員採用試験のスケジュール

## ■ 試験種別・試験日程・募集職種等(予定)

試験種別	第1次試験日	募集職種	9月試験から変更
新規採用試験(6月試験)	6月21日	事務職 技術職(土木・建築・電気) 保健師	保育士
新規採用試験(9月試験)	9月6日	幼稚園教諭	
	9月20日	事務職 技術職 技能員(清掃員等・調理員) 保健師 消防職	
学校推薦枠(高等学校)採用試験	8月頃 (書類選考)	技術職(土木)	
職務経験者採用試験	9月頃 (書類選考)	事務職・技術職 保健師(兼)看護師 事務職(障がい者対象)	
キャリアリターン採用試験	9月頃 (書類選考)	全職種(津市在職時の職種で採用)	
ディスカバリー採用試験	9月頃 (書類選考)	事務職 保健師 保育士 技能員(調理員)	NEW
新規採用試験(障がい者対象)	11月1日	事務職(障がい者対象)	

# 令和8年度新規採用試験(6月試験)の概要①

## ■ 募集職種・採用予定人数等

募集職種	採用予定人数	受験資格	
		資格(その他学歴要件有)	年齢
事務職	20人程度	特になし	18歳から 35歳まで ※令和9年4月1日時点
技術職(土木)	5人程度	専門課程の履修者 または 専門分野に関する有資格者	
技術職(建築・電気)	4人程度 (各職種それぞれ2人程度)	・土木【1・2級土木施工管理技士】 ・建築【1・2級建築士】 ・電気【1・2級電気工事施工管理技士】	
保育士	15人程度	保育士資格・ 幼稚園教諭普通免許	
保健師	2人程度	保健師免許	

採用予定人数 計46人程度

# 令和8年度新規採用試験(6月試験)の概要②

## ■ 試験方法・日程【事務職、保育士】

### 第1次試験

教養試験、事務適性検査、  
専門試験

6月21日 **日**

東京会場  
も実施！

### 第2次試験

個人面接、グループワーク、  
ケース記述試験、実技試験 等

7月中旬

### 第3次試験

個人面接、集団討議

8月中旬

最終合格発表 8月下旬

# 令和8年度新規採用試験(6月試験)の概要③

## ■ 試験方法・日程【技術職(土木、建築、電気)、保健師】

第1次試験

教養試験、専門試験等

6月21日 日

東京会場  
も実施！

第2次試験

個人面接、グループワーク 7月中旬

※試験内容は職種により異なります

3次試験  
なし！

最終合格発表 8月初旬

受験者の負担を減らして早い合格発表！

# 受験案内配布・申込について

## 受験案内 入手方法

**本日(令和8年4月20日 **月**) から配布開始！**

- ▶ 津市公式ウェブサイトからダウンロード
- ▶ 下記の窓口において配布

人事課、教育総務課、案内(市本庁舎1階)、アストプラザ(アスト津4階)、東京事務所、各総合支所地域振興課、各出張所等

## 申込方法

**令和8年5月1日 **金** ~ 令和8年5月29日 **金****



**インターネットで24時間申込可能！**

※申込開始日及び終了日を除く

※ WEB環境のない場合は、郵送で対応します。

# 問い合わせ

**総務部人事課**

**〒514-8611**

**津市西丸之内23番1号**

**TEL : 059-229-3106**

**FAX : 059-229-3347**

**たくさんの応募お待ちしております！**

津市のPRキャラクター  
**シロモチくん**

